

【注意事項】

R20TS0831JJ0100

Rev.1.00

2022.05.16 号

RX ファミリ

ボードサポートパッケージモジュール Firmware Integration Technology,
RX Driver Package

概要

タイトルに記載している製品の使用上の注意事項を連絡します。

1. C++プロジェクトで BSP を使用した時の注意事項

1. C++プロジェクトで BSP を使用した時の注意事項

1.1 該当製品

(1) ボードサポートパッケージモジュール Firmware Integration Technology (BSP FIT モジュール)

該当するリビジョンおよびドキュメントは、以下のとおりです。

表 1.1 BSP FIT モジュール当該製品一覧

BSP FIT モジュールのリビジョン	資料番号
Rev.7.00	R01AN1685JJ0700
Rev.7.10	R01AN1685JJ0710

(2) RX Driver Package

(1)の BSP FIT モジュールは、RX Driver Package にも同梱されています。

該当する RX Driver Package の製品名、リビジョンおよび同梱している BSP FIT モジュールのリビジョンは、以下のとおりです。

表 1.2 BSP FIT モジュール同梱製品一覧

RX Driver Package の製品名	RX Driver Package のリビジョン	資料番号	同梱している BSP FIT モジュールのリビジョン
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.33	Rev.1.33	R01AN6073JJ0133	Rev.7.00
RX ファミリ RX Driver Package Ver.1.34	Rev.1.34	R01AN6323JJ0134	Rev,7,10

1.2 該当デバイス

RX140、RX671

1.3 内容

過去バージョン(e² studio 2021-10 以前または RX スマート・コンフィグレータ V2.11.0 以前)で 1.2 該当デバイスの C++プロジェクトを作成し、スマート・コンフィグレータを開いて BSP コンポーネントに 1.1 該当製品を使用した場合、コード生成してビルドすると、ビルドエラー「F0520035: #error directive: "This version of FIT needs C99 (or later)"」が発生します。

1.4 発生条件

本問題の再現手順は、以下のとおりです。

- (1) e² studio 2021-10 以前のバージョンまたは RX スマート・コンフィグレータ V2.11.0 以前のバージョンで 1.2 該当デバイスの C++プロジェクトを作成する。
- (2) BSP コンポーネントとして 1.1 該当製品のバージョンを使用し、プロジェクトに追加した後、ビルドする。

1.5 回避策

r_bsp_config.h の以下の赤字部分を修正してください。

r_bsp_config.h

修正前

```
#define BSP_CFG_SCI_UART_TERMINAL_INTERRUPT_PRIORITY    (15)

/* This macro is used for C++ project and updated by Smart Configurator.
   0 = This project is a C project.(Not a C++ project).
   1 = This project is a C++ project.
*/
#define BSP_CFG_CPLUSPLUS                                (0)

#endif /* R_BSP_CONFIG_REF_HEADER_FILE */
```

修正後

```
#define BSP_CFG_SCI_UART_TERMINAL_INTERRUPT_PRIORITY    (15)

/* This macro is used for C++ project and updated by Smart Configurator.
   0 = This project is a C project.(Not a C++ project).
   1 = This project is a C++ project.
*/
#define BSP_CFG_CPLUSPLUS                                (1)

#endif /* R_BSP_CONFIG_REF_HEADER_FILE */
```

1.6 恒久対策

e² studio 2022-01 以降のバージョンまたは RX スマート・コンフィグレータ V2.12.0 以降のバージョンを使用し、新規のプロジェクトを作成してください。

1.7 関連ツールニュース

e² studio 2021-10 以前のバージョンまたは RX スマート・コンフィグレータ V2.11.0 以前のバージョンで作成した既存プロジェクトをインポートした場合、以下のツールニュースに該当する問題が発生します。詳細は以下のツールニュースをご確認ください。

<https://www.renesas.com/document/tnn/notes-e-studio-smart-configurator-plug-smart-configurator-rx-17>

資料番号 : R20TS0820JS0100

【注意事項】 e² studio Smart Configurator プラグイン, RX スマート・コンフィグレータ

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	May.16.22	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものです。誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24（豊洲フォレシア）

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。